

文-12

A かったです / AN でした

N	は	A かったです A じゃなかった	です
---	---	---------------------	----

N	は	AN	でした ではありませんでした
---	---	----	-------------------

けいようし [イ形容詞]

	こうていけい 肯定形	ひていけい 否定形
ひ か こ 非過去	A いです	A くないです
か こ 過去	A かったです	A じゃなかったです

けいようし [ナ形容詞]

	こうていけい 肯定形	ひていけい 否定形
ひ か こ 非過去	AN です	AN ではありません
か こ 過去	AN でした	AN ではありませんでした

基 本

例 文

- ① このかばんは高かったです。
- ② 公園はとても静かでした。
- ③ おととい、田中さんに会いました。
あまり元気ではありませんでした。
- ④ パーティーの料理はおいしくなかった
です。
- ⑤ A: 旅行は楽しかったですか。
B: はい、とても楽しかったです。
- ⑥ A: 北海道はどうでしたか。
B: とても寒かったです。
- ⑦ A: きのうの映画はどうでしたか。
B: あまりおもしろくありませんでした。

- A. Nの性質や特徴について述べることができる。(例文①)
- B. 過去の時点での様子や状態を表す。(例文②③⑥)
- C. 過去のことについての話し手の意見、感想を述べるができる。(例文④⑤⑦)
- D. 「Nはどうでしたか」で、過去の時点での様子、状態をたずねることができる。(例文⑥)
- E. 「Nはどうでしたか」で、過去のことについての意見や感想を求めることができる。(例文⑦)
- F. イ形容詞「いい」は、活用が例外。

	肯定形	否定形
非過去	いいです	よくないです
過去	よかったです	よくなかったです

先生へ

日本語の形容詞は、2種類に分けられる。名詞を修飾するとき「い」で終わるものがイ形容詞(A)、「な」で終わるものがナ形容詞(AN)である。

話しことばでは、「ANではありませんでした」は、「ANじゃありませんでした」になることが多い。

否定の言い方には、「Aくありませんでした」「ANではなかったです」もある。

日本語能力試験4級相当のナ形容詞「きれい」「ゆうめい」「きらい」は、イ形容詞と混同しないように注意すること。

【関連項目】

- 文-06 Aいです / ANです
 文-11 Vました
 文-13 Nでした

【「れんしゅう編」の練習】

- 5-3 楽しかったですか
 5-4 おいしかったですよ
 5-5 休みのこと
 5-6 手紙